



2nd ミニアルバム「New Horizon」が TOWER RECORDS 限定で発売中。Spotify や Apple Music 等サブスクでも配信。
「New Horizon」のリリースツアーファイナルが 10/25 (日)名古屋伏見 JAMMIN' にて公演予定。

「日常を映画のワンシーンに」

インストゥルメンタルバンド

The Hey Song

落合「キット」慶太さん

▲ライブ中の落合さん。バンド名の「The Hey Song」は HIP HOP アーティスト [SPEECH] の楽曲名。「ずっと飽きることなく聴き続けている曲で、自分のバンドも誰かにとってそんな存在でありたい」と思い名付けたそう。



●落合「キット」慶太さん

1985年4月2日生まれ。35歳。東田中出身。味噌小・中学校卒業

中学生の頃ビジュアル系バンドに夢中になり、ベースを始めると同時に独学で作編曲を開始。

ADAM at など有名バンドのサポートベースを務め、昨年は日本最大規模の野外音楽イベント「FUJI ROCK FESTIVAL'19」にも出演。

自身が結成したインストゥルメンタルバンド「The Hey Song」として2019年にメジャーデビューすると、TOWER RECORDS デイリー JAZZ チャート1位・iTunesStore JAZZ チャート1位を獲得。マクドナルド店舗 BGM・テレビ・ラジオでも楽曲が採用される。東田中から桃花台方面へ向かう大山川沿いを夜明けに自転車で走るのが大好き。

【ラジオ出演】
SBS ラジオ「ADAM at の詞がないラジオ」
FM AICHI「JAMMIN'」

音楽との出会いと下積み時代

落合さんが音楽を始めたのは中学生の頃。ビジュアル系バンドに夢中になり、ベースと同時に作編曲を始めました。

その後、音楽専門学校に入學すると、19歳の頃には POP PUNK バンドのギタリストとして全国で活動を開始します。当時は「実家でもらったお米だけが頼りでお米をおかずにご飯を食べるくらい人生で一番の貧乏生活をしていました(笑)」と落合さん。そんな中でも音楽と真剣に向き合い努力を続けました。

プロとしての活動開始

20歳を過ぎると、作編曲活動の傍ら、SIM、ADAM at など有名バンドのサポートベースを務め、プロとして本格的に活動を開始します。

昨年にはサポートバンドとして日本最大規模の野外音楽イベント「フジロックフェスティバル'19」にも出演したほか、自身が結成したインストゥルメンタルバンド「The Hey Song」として星野

源さんやサザンオールスターズも所属するビクターエンタテインメントよりメジャーデビューを果たしました。

音楽に込めた想いとこれから

『「日常を映画のワンシーンに」』をテーマに音楽制作しています」と話す落合さんは映画音楽に影響を受けたそう。

「インストは歌詞がない分、楽曲に対して聞き手が自由な感情を生みやすいところが強みだと思います。」

今後の夢を伺うと「まずはこの新型コロナが終息して皆さんに The Hey Song のライブを楽しんで頂けたら嬉しいです。そして『あなたが主役のサウンドトラック』になれるように沢山の音楽を作り続けていきたいです」と抱負を語ってくれました。



▲ The Hey Song の楽曲「Eddie's」の Music Video は小牧で撮影されたもの。ぜひご覧ください！